



神病理230503

神 齒 発 第 487 号
令 和 5 年 9 月 25 日

公益社団法人 神奈川県病院協会
会長 吉 田 勝 明 殿

公益社団法人 神奈川県歯科医師会
会長 守 屋 義 雄



令和5年度神奈川県がん医科歯科連携講習会への共催について (ご依頼)

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、近年、がん治療を受けられる方の歯科医や歯科衛生士の周術期の口腔機能管理の介入が、手術後の誤嚥性肺炎の予防や口腔からの早期の食事摂取を可能にすることができ、患者の治療成績の向上に効果があることがわかってきています。

しかし、口腔機能管理は歯科単独ではできず、病診連携、医科歯科連携、介護・福祉などの多職種と歯科医療との連携といった種々の連携のシステム化が求められております。これらの連携は地域内で情報を共有する地域包括ケアシステムとして構築し、そのシステム内で円滑な医科歯科連携がなされることが望ましいところですが、そのような地域包括ケアシステムによる医科歯科連携が進んでいないのが現状です。

そこで、本会では県下における医科歯科連携の推進を図るため、神奈川県行政より補助を受け、別紙のとおり研修会を開催することといたしました。

つきましては、貴会の共催を賜りまして、会員の皆様へのご周知をいただきましたら幸いと存じますので、格別のご高配を賜りますよう、何卒よろしくお願いいたします。



神奈川県がん医科歯科連携講習会（案）

- 【目的】がん患者が適切な口腔健康管理を受けられるように、神奈川県歯科医師会が主体となり、地域でのがん診療の中心的な役割を担う「がん診療連携拠点病院」及び「神奈川県がん診療連携指定病院」の協力を得て、がん患者に対する口腔健康管理の必要性について、広く地域を含めた医療従事者・歯科医療従事者の口腔健康管理の理解やその実施について知識を深め、がん患者の QOL 向上を図ることを目的とする。
- 【主催】神奈川県歯科医師会（神奈川県医療介護総合確保基金補助事業）
- 【共催】神奈川県病院協会（予定）
- 【日程】令和5年12月17日（日）午後1時予定
- 【内容】神奈川県におけるがん診療連携拠点病院・指定病院において、口腔健康管理並びに医科歯科連携の重要性等に関する講演とグループワークを実施する。
- 【場所】神奈川県歯科医師会館（横浜市中区住吉町 6-68）
- 【対象】神奈川県におけるがん診療連携拠点病院・指定病院に勤務する医師・看護師、医療従事者他、本会会員、本会会員診療所に勤務する歯科衛生士
- 【受講案内】病院からの出席者については、それぞれの病院へ郵送にて案内し、本会会員については、地域歯科医師会へ案内する。
- 【講師】医師・歯科医師の各1名。
※講師については、現在調整中